

福井県済生会病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

2025年03月07日

① 対象者	2002年7月～2023年7月に肝臓の手術を受けた方			
② 研究課題名	小型胆管型肝内胆管癌およびその亜型に関する病理学的研究			
③ 実施予定期間	2023年11月～2027年3月			
④ 実施機関	福井済生会病院、静岡県立静岡がんセンター、金沢大学			
⑤ 研究代表者	氏名	中沼安二	所属	福井済生会病院病理診断科
⑥ 共同研究者	氏名	角田優子	所属	静岡県立静岡がんセンター
	氏名	佐々木素子	所属	金沢大学医学系研究科人体病理学教室
⑦ 使用する検体・データ	病理組織標本			
⑧ 目的	肝内胆管癌の原因と成り立ちは依然として不明です。最近、世界保健機構（WHO）は、肝内胆管癌を小型胆管型と大型胆管型に分類しました。そこで、小型胆管型肝内胆管癌とその亜型を病理学的に検討し、肝内胆管癌の成り立ちと進展を解明します。この研究により肝内胆管癌の初期像が病理学的に明らかとなり、さらに浸潤癌への移行の機序の解明が期待されます。			
⑨ 方法	肝内胆管癌の外科切除例を、過去にさかのぼって集め、顕微鏡で腫瘍の組織を調べます。期間として、2002年7月から2023年7月までの症例を検討します。この研究では、既に手術で切除された肝臓を顕微鏡で調べるので、患者さんに負担は全くありません。この研究により、肝内胆管癌の発生機序が解明され、さらに肝内胆管癌の早期発見、早期治療につながると期待されます。検討実施は、福井県済生会病院、静岡がんセンターの各施設内で行う。遺伝子解析の為に金沢大学医学系研究科人体病理学教室へ試料提供を行う。			
⑩ 倫理審査	本研究は福井県済生会病院臨床研究審査委員会の承認を受け、福井県済生会病院病院長の許可を得て実施しています。			
⑪ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬ 知的財産権	本研究により生じる特許、その他知的財産に関する権利（特許権）は、研究者に属します。			
⑭ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮ お問い合わせ	連絡先	福井県済生会病院 臨床研究支援室	電話	0776-23-1111(代表)
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

福井済生会病院病院長